

2014  
8月  
No.657

廣報 TAKANEZAWA

# たかねざわ

～まちづくりの合言葉 「手間 暇 かけて」～

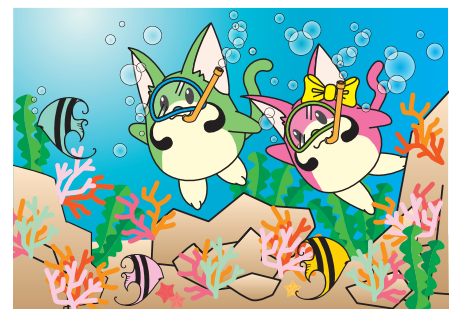
募集

女性消防団に入ろう



## 8月号の主な内容

消防団夏季点検・消防ポンプ操法競技会	②	知っ得なっ得	⑬
消防団のチカラ	③	たかねざわ散歩道	⑭
中学生と赤ちゃんのふれあい	⑥	各種お知らせ	⑮
クールシェアしない?	⑧	スポーツ	⑳
試験案内	⑨	上下水道工事のお知らせ	㉑
臨時福祉給付金・子育て世帯臨時給付金		歴史民俗資料館	㉒
ねりんピック栃木2014	⑩	保健センターだより・朝ごはんメニュー	㉓
消防署からのお知らせ		小山文化スポーツ振興基金事業	㉔
騙されないで!!振り込め詐欺!!	⑪	医師会コラム・文芸コーナー	㉕
地域の力表彰の対象者募集・ひとり親家庭		夏休みのイベント情報	㉖
助成制度 Nobody's Perfect	⑫	はっぴーばーすでい	㉗





# 町消防団夏季点検 消防ポンプ操法競技会

第3分団が優勝！



3位 第4分団



準優勝 第8分団



消防ポンプ操法競技とは、火災に見立てた標的（火点）を早熟的確に放水で倒すタイムを競う競技です。出場選手は、指揮者（全体の指揮や号令をかける）、一番員（一回目の放水）、二番員（二回目の放水）、三番員（放水命令などの伝令）、四番員（消防車の操作）の5人です。

7月12日に、町民広場駐車場において、平成26年度町消防団夏季点検並びに第47回消防ポンプ操法競技会が実施されました。

早朝から実施された夏季点検では、「人員並びに服装点検」、「機械器具点検」を行い、石塚清己団長の指揮のもと185人の団員が加藤公博町長から点検を受けました。

その後行われた消防ポンプ操法競技会では、第3分団が優勝、第8分団が準優勝、第4分団が3位という結果でした。



## 優秀操作員



				
<b>指揮者</b> 第8分団 はちむら しょういち <b>鉢村 昌一</b> 	<b>1番員</b> 第3分団 けんもく のりゆき <b>見目 則幸</b> 	<b>2番員</b> 第2分団 たなせ ゆうすけ <b>棚瀬 雄介</b> 	<b>3番員</b> 第8分団 やまざき だいすけ <b>山崎 大輔</b> 	<b>4番員</b> 第2分団 おかもと よしあき <b>岡本 芳明</b> 



# 消防団のチカラ



**消防団員は、普段はそれぞれの仕事を持ちながら、「自分の町は自分達で守る」という使命感のもと、火災や水害、地震、台風など災害発生時には、昼夜を問わず、町や私達を守るため出動しています。**

**今月号では、わが町の安全を支える「ヒーロー達」を紹介します。**



# 活動のチカラ



消防団員は、町や住民の生活を守るために必要不可欠な存在です。しかし、消防団の活動は、あまり知られていません。まずは消防団の活動を知ってください。

## 消防署職員と消防団員

消防署の職員は常勤の地方公務員です。高根沢消防署には23人の職員がいます。365日24時間勤務で、2交代制です。2つの隊が1日おきに勤務しています。

一方の消防団員は、非常勤特別職の地方公務員です。普段はそれぞれの仕事をしていますが、災害時には現場に出動し、消防署の

職員と連携して消火活動をしたり、被災者の救助救出活動をしたりします。

## 消防団の活動

消防団の活動は、火災現場の消火活動だけではなく、地震や台風などの自然災害の時に、被害状況の確認や、被災者の救助・救出もします。東日本大震災の時も、被害状況の確認や、見回りを行いました。

## 消防団の1年間

規律実技訓練

ポンプ操法競技会

朝5時から7時まで約

1か月間練習をします



## 5月～6月



## 消防署職員



## 消防団員



## 7月

夏季点検  
ポンプ操  
法競技会



水防訓練および普通  
救急救命講習



私が入団してからこの28年で、災害の被害状況や、団員の中の人間関係などが変わりました。若い団員との年齢差があるので、彼らと交流を持ってどのように彼らの意識を高めていくのか、日々上に立つことは難しいと感じています。また団長は団員と日頃からコミュニケーションをとることで、有事の時に団員がしっかり動けるようになると思っています。消防団は災害時のリーダーですが、これからは地域の方の協力も必要です。団員が自分達は地域の人にとって頼れる存在であると自覚を持ち、地域の人と一緒に防災に関わっていく必要があります。

昭和61年入団  
石塚清己 団長



消防団に入って今年で28年が経ちました。

# 消防団のチカラ

平成26年入団  
井谷圭さん  
第4分団所属



消防団に入って人の輪が広がりました。

地域の野球チームのメンバーに誘われて、今年の4月から入団しました。元々県外の出身で知り合いもあまりいませんでしたが、消防団のおかげで地域の方々とは繋がることができました。早朝の練習は大変な時もありますが、早く起きると生活リズムが良くなります。また、普段は楽しく面白い仲間でも、操法大会の練習や訓練ではピシッとした勇姿を見ることができ、私も気合が入ります。これからも地域や消防団の仲間のため頑張ります。







塩谷広域行政組合 高根沢消防署  
伊藤 和己 署長 インタビュー

—消防団は町の安全を守るため不可欠な存在—

◆消防団の強みとは？

消防団は、災害時に住民の安全を守る地域に密着した重要なリーダーであり、避難誘導、地域巡廻など迅速な行動力が強みです。

◆今後、消防団に期待したいことは？

消防団は町の安全を守るうえで、不可欠な存在であり、今後とも大きな役割を果たすことが期待されています。現在、団員数の減少という問題に直面しています。しかし、我々消防署と消防団が密接な関係を保ち、町を守るために同じ目標、高い意識を持って災害現場に対応できる強い心を磨いてもらいたいです。

◆今後、女性消防団に期待したいことは？

女性の持つソフトな面を活かして、住宅用火災警報器の普及促進、1人暮らしの高齢者宅の防火訪問、住民に対する防災教育、応急手当の普及指導など、女性消防団の活躍に期待しています。

**日頃の活動**  
消防団員は、突然起こる災害に備えて、日頃から訓練を行っています。消防ポンプ操法や災害を想定した訓練、応急手当や救命講習、火災予防の啓発活動をしています。その他にも、地域行事の交通整理や警備など町の皆のために幅広い活動をしています。

**減少を続ける消防団員**  
全国的に消防団員の数は、少子高齢化、生活様式の変化など様々な問題から、年々減少しています。わが町でも団員数が減少し、新入団員の確保に苦戦しています。



3月 春季全国火災予防運動	12月 火災予防査察 防犯防火診断	11月 秋季全国火災予防運動	10月 通常点検
------------------	-------------------------	-------------------	-------------

# 女性のチカラ

女性消防団員は全国で増加傾向にあり、今後ますます必要とされる存在です。主婦、会社員、学生など、どなたでも入団できます。ぜひ消防団活動をしてみませんか？

2. 広報活動（火災予防・防災に関する広報啓発活動）
3. 訓練活動（各種訓練や消防団行事への参加）
4. 防火活動（子どもや高



**応募資格**

町内にお住いの方、または町内に勤務されている18歳以上の女性

**主な活動内容**

1. 応急手当普及活動（応急手当の知識習得と講習等の指導）

**待遇**

（年齢者への防火指導など）

- ・ 年報酬を支給
- ・ 活動服・などを一式貸与
- ・ 表彰、公務災害補償、退職報償金などの制度

◆ **応募・問合せ先**

地域安全課

☎ 675・8110



6月26日、7月3日、10日の3日間、お母さんと赤ちゃん達が阿久津中学校の2年生と交流を深めました。本事業は、昨年までは北高根沢中学校だけでしたが、今年から阿久津中学校でも行われます。始めは緊張していた中学生も時間が経つにつれ、赤ちゃんをあやしたり、高い高いをしたりして、笑顔になっていました。またお母さん達からエコー写真や母子手帳を見せてもらったり、妊娠や出産、子育ての話の聞いたりしていました。

どの中学生も赤ちゃんを抱っこすると、未来のお父さん、お母さんの顔になっていました。

## 中学生と赤ちゃんのふれあい交流

赤ちゃんを抱く経験がないまま  
親にさせない





「中学生と赤ちゃんのふれあい交流事業」の立ちあげから携わっている入江指導員にお話を伺いました。



児童館みんなのひろば  
入江 百合子 指導員

●中学生と赤ちゃんのふれあい交流事業とは？

「一度も赤ちゃんを抱っこしたことのないまま、親にさせない」をモットーに、地域の大人と子どもが互いに交流を深め、子育てしやすい環境を作る事が目的です。

また中学生が命の重みを肌で感じ、自身の存在を肯定的にとらえられる機会を作りたいと考えています。赤ちゃんの母親は、我が子とふれあう中学生を見て、今後の成長を想像することができず、社会から孤立しがちな子育て中はこの事業に参加することで、支援を受けるだけでなく支援者として社会貢献できるという意義を感じてもらえると思います。

●中学生と赤ちゃんの母親、それぞれの反応は？

中学生は、始めは動いたり泣いたりする赤ちゃんを目の前に、緊張しています。徐々に慣れて笑顔が増えてきます。ぎこちないながらも赤ちゃんを大きな手で大切に抱っこしたりあやしたりと懸命な様子がみられます。

乳児の子育て中の母親にとって中学生は遠い存在ですが、我が子とふれあう中学生の緊張した姿や、ぎこちない抱っこの仕方を見て微笑ましく感じるそうです。また我が子への愛情を中学生に伝えることで、更に我が子への愛おしさを感じられるそうです。

●今後の目標は？

地域にこの事業への理解者を増やし、事業に主体的に携われる人材を育てたいです。

また中学生が数年後に親になった時に、交流事業に親として参加してほしいですね。

参加した親子  
平山 幸子 さん  
千隼 くん



阿久津中学校 教諭  
小池 正夫 先生



阿久津中学校2年生  
齋藤 兼臣 さん



参加したきっかけは、児童館から案内があったのと、以前参加した友達に勧められたからです。交流する前は中学生くらいの子と触れ合うことがないので緊張しました。でも子どもが泣いてしまったら、中学生が一生懸命あやしてくれて、頼もしくまた微笑ましかったです。子育て中は、外に出る機会が少ないので、中学生の若いパワーをもらって元気が出ました。

本校では初めての交流会でしたが、生徒たちは楽しく有意義な時間を過ごしたと思います。またこの事業を通して、生命の大切さや生命の連続性、親の子に対する愛情を感じ取れたと思います。生徒たちは、子育ての大変さを知り、自分達も大切に育てられたということに気づき、ご両親に感謝の気持ちを持つようになったと聞きます。

赤ちゃんとのふれあいはとても楽しかったです。泣いてしまう子やおとなしい子もいたのですが、皆かわいかったです。僕には小学1年生の弟がいますが、赤ちゃんに触れ合ったのは久しぶりでした。来ていたお母さんの話を聞くと子育ての大変さがわかりました。僕も育ててくれた両親に感謝したいです。

～取材を終えて～交流が終わって赤ちゃんが別れる時に中学生がお母さんたちに「赤ちゃんをもう一度抱っこさせてください」と言って名残惜しそうにしていたのが印象的でした。(かな)



# クールシェア しない？

エアコン消して 涼しいところに集まろう

# COOL SHARE

クールシェアとは、ひとり一台のエアコン使用をやめ、涼しい場所を皆でシェア（共有）する取り組みです。家庭のエアコンによるエネルギー消費を削減することと、地球温暖化防止と夏の電力消費削減を目指します。省エネのみならず、お声がけによる熱中症の予防、コミュニティの活性化といったプラスの価値を生み出すこともクールシェアの特徴です。

## 熱中症に 気をつけよう！



熱中症は高温や高湿などで、体内の水分や塩分等のバランスが崩れ、体温の調整機能が働かなくことで起こります。

### こまめに水分・塩分補給をしましょう

熱中症の予防には水分補給が大切。のどが渇いていなくても、こまめに水分補給をしましょう。また、汗をかいたときは塩分の補給も忘れずに。

### 涼しい服装で出かけましょう

外出の時は、風通しの良い服装を心がけ、帽子や日傘で日よけ対策をしましょう。

### 栄養をとりましょう

栄養バランスのとれた食事を、毎日きちんと、とりましょう。

### 適度な休息をとりましょう

疲れているときは熱中症になりやすいです。無理をしないで適度に休息をとりましょう。

## やっぱり図書館

暑い時間帯は、涼しい図書館でゆっくり読書。高根沢町の図書館は、一般図書のほか、雑誌の種類も豊富です。涼しい学習室なら、勉強も進むかも。

### 図書館中央館

時 9時～19時  
休 月曜

☎ 675・6531

### 図書館仁井田分館

時 9時～18時  
休 月曜

☎ 676・3155

### 図書館上高根沢分館

時 9時～18時  
休 月曜

☎ 680・1770

## 元気な子には

広いお部屋に大きな遊具。職員による手遊びやリズム遊びの時間があつたり、年齢に合わせたイベントがあつたり。子を持つ親同士のコミュニケーションにも。

### 児童館みんなのひろば

時 9時～18時  
休 なし（臨時休館あり）

☎ 680・1311

### 児童館きのこのもり

時 9時～18時  
休 なし（臨時休館あり）

☎ 675・2150

### 子育て支援センターれんげそう

時 9時～17時  
休 土曜・日曜・祝日

☎ 676・1955

## おうちでクールシェア

1部屋に集まって、家族団らんで過ごそう。



## 近所でクールシェア

近所のお宅に集まって、近所同士のコミュニケーションを深めよう。





27年度採用  
高根沢町職員採用試験

◆職種・予定人数

一般事務 5～10名程度  
管理栄養士 1名程度

◆受験資格

○一般事務 昭和62年4月2日～平成9年4月1日に生まれた方で、高等学校卒業程度の学力を有する方

○管理栄養士 昭和62年4月2日以降に生まれた方で、すでに管理栄養士の免許を有している方

◆試験日程

○第一次試験 9月21日(日)

○第二次試験 10月中旬

◆申込方法

町総務課へ所定の申込書を提出してください。

◆申込期限 8月18日(月)

※詳しくは、広報たかねざわ7月号、または町のホームページをご覧ください。

◆問合せ先

町総務課 人事係

☎675・8101

27年度採用 塩谷広域行政組合  
職員採用試験

◆職種・予定人員および受験資格

○一般事務職(2名程度)  
資格：昭和59年4月2日～平成9年4月1日に生まれた方で、高卒程度以上の学力を有する方。

○消防職(9名程度)  
資格：昭和63年4月2日～平成9年4月1日に生まれた方で、高卒程度以上の学力を有する方。

◆申込期限 9月10日(水)

○消防職 8月15日(金)

◆問合せ先

○一般事務職 塩谷広域行政組合 総務課総務係

☎02087・48・2066

○消防職 塩谷広域行政組合 消防本部消防総務課総務担当

☎02087・44・2513

26年度 行政書士試験

◆試験日時 11月9日(日) 13時～16時

◆試験場所 宇都宮大学峰キャンパス

◆申込方法

○郵送による申込 8月4日(月)～9月5日(金) (消印有効)

※インターネット申込は、8月4日(月)9時～9月2日(火)17時

◆受験手数料 7000円

◆問合せ先

行政書士試験研究センター

☎03・3263・7700

県文書学事課 法規担当

☎623・2067

26年度 県警察官  
第2回採用試験

◆試験区分

大学卒業、高校卒業

◆受験資格

○大学卒業

昭和56年4月2日以降に生まれた方で、

①学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した者および平成27年3月31日までに卒業見込みの者

②人事委員会が①と同等の資格があると認める者

○高校卒業

昭和56年4月2日～平成9年4月1日に生まれた方で右記①、②の受験資格に該当しない方

◆受付期間 8月1日(金)～9月5日(金)

◆問合せ先

さくら警察署

☎682・0110

自衛官募集のお知らせ

◆職種

防衛医科大学校学生(男女)

・看護学科

・医学科

防衛大学校学生(男女) ・前期

◆受付期間 9月5日(金)～30日(火)

◆試験日

○防衛医科大学校学生(男女)

女

看護学科、医学科

10月18日(土)

○防衛大学校学生(男女)

前期

11月1日・2日(土・日)

11月8日・9日(土・日)

◆試験会場 宇都宮市

◆応募資格 日本国籍を有する高卒(見込含)で21歳未満の方※年齢は平成27年4月1日現在

◆問合せ先

自衛隊大田原地域事務所

☎02087・22・2640



## 2つの給付金(臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金)申請を受け付けています

※申請期限は10月31日(金)

町では、2つの給付金の対象となる可能性のある世帯へ申請書等を送付し、現在申請受付を行っています。

2つの給付金の対象となる可能性がある方で、申請書が届いていない方は、2つの給付金担当までお問い合わせください。

なお、平成26年度(25年分)の所得の申告がお済でない方は、臨時福祉給付金の対象者となる方が判断できないため、事前に町税務課で申告をしてください。

### ◆臨時福祉給付金の支給対象者

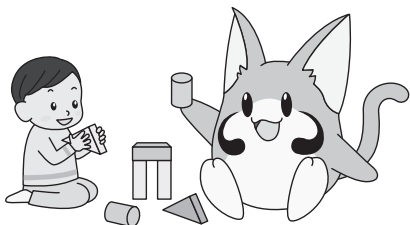
平成26年1月1日時点で、高根沢町に住民登録があり、平成26年度町県民税(住民税)が課税されていない方

※ただし、ご自身を扶養している方が課税されている場合や生活保護を受給されている場合は対象外です。

### ◆子育て世帯臨時特例給付金の支給対象者

平成26年1月1日時点で、高根沢町に住民登録があり、平成26年1月分の児童手当(特例給付を含む)を受給しており、かつ、平成25年の所得が児童手当の所得制限額に満たない方

※ただし、臨時福祉給付金の対象者や生活保護を受給されている場合は対象外です。



### ◆問合せ先 2つの給付金担当(健康福祉課・こどもみらい課)

☎675・8138

(9時～17時 ※土・日・祝日を除く)



第27回全国健康福祉祭とちぎ大会 平成26年10月4日(土)～7日(火)

## ねんりんピック栃木2014

咲かせよう! 長寿の花を 栃木路で

高根沢町でペタンク交流大会が開催されます!

10月5日(日)・6日(月)町民

広場陸上競技場において、全国から約300名の選手の皆様をお迎えし、ねんりんピック栃木2014ペタンク交流大会が開催されます。

会場では、大会開催期間中、無料で利用できる、健康づくりコーナー(健康づくりの指導、健康チェック、健康相談など)・おもてなしコーナー(汁物・湯茶サービス)・ペタンク体験コーナー(ミニゲームを体験しよう賞品あります)の各コーナーを設置します。

ご家族、お友達、お誘い合せのうえ、会場へ足をお運びください。

ペタンクってどんな競技?

ペタンク(petanque)とは1910年、フランスで生まれた球技です。語源は南フランス・プロヴァンスの方言の「ピエ・タンケ(両足を揃えて)」から由来しています。

地面に描いたサークルから目標球に金属のボールを投げ合って、相手より目標球に近づけることで得点を競い合うスポーツです。

みんな応援してネ!





# 消防署からのお知らせ

## 8月1日から制度が変わります。

### 表示制度の運用開始

平成24年5月に発生した広島県福山市ホテル火災を機に、収容人員30人以上で3階建て以上の旅館ホテル等のうち、一定の防火安全基準を満たした施設（希望施設のみ）が表示マークを掲げる制度が8月1日から開始されました。

この表示マークがある施設は防火安全基準を満たしている証です。



表示マーク

### 屋外イベント等における防火安全対策

平成25年8月に発生した、京都府福知山市花火大会火災を機に、8月1日から「屋外で多数の人が集まるイベント」等において、火災予防条例で防火措置が義務付けられました。

大規模なものとして塩谷広域行政組合消防本部消防長が指定した催しは塩谷広域消防本部のホームページで公表します。

イベント関係者または露店開設者は、露店等の開設届出書の提出、消火器の準備また大型イベントについては、防火安全対策企画書が必要になります。

◆問合せ先 高根沢消防署 ☎675・1711  
塩谷広域行政組合消防本部 予防課 ☎0287・44・2513  
ホームページアドレス <http://www.shioyakouiki.or.jp/fire/index.php>

## 騙されないで!! 振り込め詐欺!!



### オレオレ詐欺編

さくら署管内でオレオレ詐欺の被害が増えています！

さくら署管内で、平成26年1月から7月上旬までで被害件数4件、総額約1600万円!!

電話を利用して、息子や孫などになりすまし、トラブルを理由にお金を要求する詐欺に注意してください。「携帯電話の番号が変わった」「風邪をひいたので声が違う」などはオレオレ詐欺の決まり文句です。相手の言ったことを疑って、前の携帯番号に電話をかけたり、ほかの家族に確認したりしましょう。

相手が公共機関の職員などを名乗ったら、所属と名前を聞き、自分で番号を調べてから、電話をかけて確認しましょう。また、警察官や銀行職員は電話で暗証番号を聞いたり、キャッシュカードを回収に来たりしません。「あなたの預金口座が悪用されている」などの言葉に騙されないでください。

### 回避のポイント

- ・ATMでの振り込め詐欺だけではなく、お金を手渡しや郵送で求めてくる詐欺もあります。一人ですぐに判断せず、家族や知人、警察に相談してください。
- ・家族間で連絡方法の再確認や、合言葉を設定しておく効果的です。
- ・「お金の入った鞆を置き忘れた」「会社のお金を使った」などと言われたら詐欺を疑ってください。

県内の被害総額  
約7億2000万円  
(平成26年  
1月～7月15日現在)



あわてず まずは疑って 振り込む前に 家族に相談を

◆問合せ先 さくら警察署生活安全課 ☎682・0110 町地域安全課 ☎675・8110

# 地域の力表彰の対象者を募集しています

町や地域の発展のために貢献されてきた方を推薦してください。「我こそは」と思われる方、「この人にぜひ」という方、推薦は自薦・他薦を問いません。

## ◆表彰の対象者の基準

### 1 個人表彰

- ①町の様々な分野において、自ら進んで献身的な努力をほらたい、町発展のために貢献されてきた方、もしくは貢献されている方
- ②町などの各種審議会委員などに在職し、町発展のために貢献されてきた方、もしくは貢献されている方
- ③地域社会の維持発展や形成に資する地域的な共同活動に積極的に関わり、地域の発展に貢献されてきた方、もしくは貢献されている方

### 2 団体表彰

町の行政に積極的に参画し、またはコミュニケーションづくりに熱心に取り組んでいる団体、住民組織など

### 3 活動期間

おおむね3年以上継続して活動されていること

## ◆表彰の対象除外者

今までに、町功労者表彰、体育功労者表彰、産業・文化優秀者表彰、地域の力表彰を受けた方、または町功労者表彰規程に掲げる役職に在職している方は、表彰の対象者から除きます。

ただし、町功労者表彰などを受けた方や関係する役職に在職されている方であっても、他の活動分野で貢献されている方は、表彰の対象になります。

## ◆応募方法

「地域の力表彰推薦書」を町総務課秘書公聴係に提出してください。推薦書は、町総務課に備え置くほか、町ホームページ「申請書DL」からダウンロードできます。

## ◆申込み・問合せ先

町総務課 秘書公聴係

☎675・8101



児童扶養手当現況届・ひとり親家庭医療費受給資格者証更新のお知らせ

児童扶養手当を受給されている方（所得制限により受給されていない方を含む）は、現況届の提出が必要です。

また、ひとり親家庭医療費受給資格者証をお持ちの方は、更新の手続きが必要です。

該当になる方には、7月に通知をしていますので、必ず手続きを行ってください。

なお、手続きをしないと支給停止となることがありますので、ご注意ください。

### ◆受付日時

8月4日（月）～22日（金）

9時～17時

※土日を除く

### ◆受付場所

改善センター内こどもみらい課

### ◆問合せ先

町こどもみらい課

養育支援係

☎675・6466



ノバディーズパーフェクト Nobody's Perfect 「完璧な親なんていない！」

子育ての悩みや関心事を話し合い、交流しながら学んでいく参加者中心型のプログラムです。

◆対象 1歳6ヶ月～3歳未満のはじめての子を持つお母さん

◆日時 9月19日、26日、10月3日、10日、17日、24日（金）

10時～12時 全6回

◆場所 みんなのひろば

わくわくドーム

◆定員 6名～10名（先着順）

◆参加費 無料

◆託児 要予約（無料）飲み物、おやつなどは各自の判断でご用意ください。

◆進行 N P I J 認定ファシリテーター

◆申込み 9月10日（水）までにこどもみらい課へFAXまたは郵送で（用紙はこどもみらい課、児童館などにあります。町ホームページからもダウンロードできます。）

◆テキスト 「完璧な親なんていない！」（期間中貸出し）

◆問合せ先

町こどもみらい課

養育支援係

☎675・6466

FAX 675・6820



# 保険年金コーナー

## 国民健康保険・後期高齢者医療制度のお知らせ

### 限度額適用認定証について

入院した時や、高額な外来診療を受けたときに、「限度額適用認定証」を提示すれば、ひと月の同一医療機関での窓口負担が一定額までで済み、経済的負担が軽減されます。

#### ◆対象者

##### 【70歳未満の方】

申請すると世帯の所得状況に応じた区分で、限度額適用認定証が交付されます。

##### 【70歳以上の方】

住民税課税世帯の方…申請しなくても、医療費の支払いは限度額までです。申請の必要はありません。

住民税非課税世帯の方…申請すると、自己負担限度額がさらに少なくなる限度額適用認定証、および入院時の食事代が減額になる標準負担額減額認定証が交付されます。

◆申請に必要な物 保険証と印鑑（認め印）

◆適用期間 交付申請をした月の初日から有効です。前月にさかのぼることができませんので、早めに申請してください。

後期高齢者医療で一度交付を受けている方には、毎年7月末に被保険者証とともに「限度額適用認定証」を郵送しています。

医療機関に限度額適用認定証の提示を行わない場合、自己負担限度額を超えた額については、高額療養費としてあとから支給されます。

※国民健康保険税や後期高齢者医療保険料の過年度分に滞納があると、限度額認定証が発行されません。保険税（料）は納期までに納付しましょう。

### 国民健康保険被保険者証について

保険者証は、毎年9月末日で更新されます。新しい保険証は9月末日までに世帯主あてに郵送しますが、申請により窓口で受け取ることもできます。（申請期限：9月12日）

#### ◆問合せ先

町住民課 保険年金係  
☎675・8100



# 環境コーナー

## 飼い犬の無駄吠え、放し飼いは近所迷惑になります

犬の鳴き声は、近所迷惑になります。犬のしつけが十分でないことや運動不足がその原因です。

犬に無駄に吠えさせないしつけや、毎日の散歩をして、犬にストレスをためさせないようにしましょう。また、犬のふんの後始末は飼い主の責任です。散歩をするときにトイレを済ませるのではなく、家でのトイレをしつけるようにしましょう。犬が散歩中にふんをしたときは、必ず持ち帰り、適切な方法で処分しましょう。

犬の放し飼いについても、みんなの迷惑となりますので、絶対にやめましょう。犬にとっても、交通事故にあうなど危険がいっぱいです。散歩をするときも必ずリード（引き綱）をつけ、放し飼いにしないようにしましょう。



## 蜂に注意！！

スズメバチやアシナガバチなどが発生しています。蜂の巣を素人が駆除することは大変危険です。専門の業者に依頼して駆除してもらいましょう。

【蜂に刺されないためには・・・】

- ① 巣に近づかない。（蜂を刺激しない）
- ② 巣の前で急激な動作をしない。
- ③ 巣の近くで香水やヘアスプレー、化粧品を使わない。
- ④ 蜂がいる場所で熟した果実を食べたり、ジュース等を飲んだりしない。
- ⑤ 洗濯物を取り込むとき、蜂が潜んでないか確認する。
- ⑥ 野外で見張りの蜂に威嚇されたり、攻撃された場合は、大声で騒いだり、手で追い払うことは厳禁です。頭を隠し、姿勢を低くして巣からゆっくり離れましょう。



◆問合せ先 町環境課 ☎675・8109



## 消火競技会で2年連続優勝

6月11日に、町民広場にて第38回消火競技会が行われました。塩谷広域女性防火クラブ連合会の部に12チームが参加し、仲山洋子・阿久津栄子ペアが昨年に続いて優勝しました。また、矢板地区危険物保安協会の部は16チームが参加し、本田技研工業(株)生産企画統括部の石原直樹・竹内洋佑ペアが優勝しました。



## 官民協働で「暮らしの便利帳」を発行

6月18日に、役場において、「たかねざわ暮らしの便利帳」協働発行に関する協定調印式が開催され、加藤公博町長と、サイネックス(株)(大阪市)村田吉優代表取締役社長が協定書に調印を行いました。

この便利帳は、役場での手続きや防災情報などの行政情報、歴史・観光・特産品などの地域情報などを掲載した総行行政情報誌で12月発行を予定しています。



地域の医療機関や商工業者の広告掲載料により(株)サイネックスが発行するため、町の経費負担はありません。

## 社会を明るくする運動街頭啓発活動

7月の「社会を明るくする運動強化月間」に合わせて、7月1日に、啓発活動が行われました。

保護司会・更生保護女性会を中心に、塩谷地区BBS会、少年指導員、青少年健全育成大会実行委員などの地域関係機関の皆さんが、宝積寺駅東西広場で、通勤・通学する方々に声をかけながら、啓発グッズの配布を行いました。この啓発活動は犯罪や非行のない地域をつくるために、一人ひとりが考えるきっかけづくりを目指しています。



## こくちばん

### 町のうごき

平成26年7月1日現在		前月比
世帯数	11,762 世帯	+61
人口	30,141 人	+48
(内)男	15,651 人	+41
女	14,490 人	+7



## 町教育委員人事

6月議会で、岩松一雄さん(太田)(再任)、齋藤君世さん(宝積寺)(新任)が教育委員に任命されました。

また、6月25日に行われた町教育委員会で、教育委員長に岩松一雄委員、委員長職務代理者に野中直子委員が互選されました。



岩松一雄委員長



齋藤君世委員



野中直子職務代理者

## 障害者就労施設等からの優先調達への理解を深めるために

6月27日に、とちぎセルプセンター古口保理事長は、加藤公博町長に障害者就労施設・事業所から物品や役務の優先調達を推進する要望書を提出しました。セルプセンターとは、生産活動を通じて、社会的ハンディキャップのある方の社会生活と就労の自立を目指す法人です。

全国社会就労センター協議会・日本セルプセンターは、障害者優先調達推進法が公布された6月27日を



## 学校非常勤教員の接遇研修

6月23日に、小中学校に勤務する町非常勤の先生を対象に「接遇」に関する研修会を実施しました。本研修会は、非常勤の先生方の資質向上を目的として実施されたもので、栃木銀行から2名の講師をお招きし、挨拶時のお辞儀の姿勢や言葉遣い、電話対応の心構え

などについて研修を行いました。受講した先生からは「自己流でやっていたが、よりふさわしい対応が分かって勉強になった」、「相手への思いやりが大切だと再確認しました」など、明日からの学校現場での接遇に活かせる研修となりました。



## なまなまめるぬる なまず祭り

7月6日、大谷地区の五行川でなまず祭りが行われました。なまず祭りは、地域の有志が始めたお祭りです。今年で12回目となり、大勢の地域の方々が運営に協力しています。

祭りでは、魚釣りや、魚つかみ取り、カヌー体験、なまずの稚魚放流など楽しい体験がたくさん用意されていました。またなまずの新しいモニユメントの除幕式もあり、当日はたくさん親子連れでにぎわっていました。



# お知らせ

## お盆期間中の窓口延長はありません

お盆期間中の8月15日(金)は、窓口延長業務を実施しません。17時15分で閉庁となります。

それ以外の月・金曜日は、住民課、税務課、健康福祉課で19時15分まで窓口業務を延長しています。

## 問合せ先 町住民課

☎ 675・8100

## 防犯カメラの設置

役場を訪れる皆様の安全確保・犯罪の防止等を図るため、本庁舎に防犯カメラと記録装置を設置しました。録画データは事件・事故といった特別な場合に使用し、一定の期間を過ぎたデータは速やかに消去します。

## 問合せ先 町総務課

☎ 675・8101

## 太陽光発電装置と蓄電池を設置しました

本庁舎に15kwの太陽光発電装置を設置しました。また、災害時の長時間停電に備えて、15kwの蓄電池を設置し、災害時の電源を確保しました。

## 問合せ先 町総務課

☎ 675・8101

## 平成26年度高根沢町子ども会議の開催

町教育委員会では、小学5年生から中学2年生までの子ども委員と大人による「子ども会議」を開催します。大人の子どもに対する人権意識を高めることや、子ども自身の人権意識を高めることが目的です。会議は町民の方々に公開します。興味のある方はご連絡ください。

日時 8月25日(月)

13時30分～16時

内容 子どもの人権に関することについての話し合い。

テーマ 「みんなが笑顔

であるために「こんな大人であってほしい」

場所 改善センター

## 問合せ先 町生涯学習課

☎ 675・3175

## 鬼怒クリーン大作戦

7月12日に予定していたクリーン大作戦は、台風のため9月20日(土)に延期になりました。

クリーン大作戦は鬼怒川・小貝川流域の24市町が堤防や河川敷の一斉清掃を行うものです。町でも、一斉清掃に合わせゴミ拾いを実施します。詳細は9月号に掲載します。

## 問合せ先

町河川愛護会事務局  
(町都市整備課)

☎ 675・3175

## 平成26年度敬老記念品

町では、75歳以上の方に毎年「敬老記念品」をお贈りしています。

昨年度は返信用のハガキで5つの品物から1つを選ぶ方法でしたが、今年度は「フェイスタオル2本組」の一種類になりました。9月から10月にかけてお届けします。期間中に届かない

## 災害時要援護者台帳を整備しています

大規模な災害が起きた時に、避難するのが難しく、助けが必要な方の状況を把握するための訪問調査を行っています。

町では、収集した調査情報を基に、「災害時要援護者台帳」を作成しています。本人の同意が得られれば、地域の支援者や組織へ情報を提供し、地域住民の皆さんのご協力を得て避難支援体制の整備を図ります。

整備した台帳は、災害時の避難支援のほかに、平常時地域の支え合い、助け合いの仕組みづくりにも利用します。こうした体制を強化するため再調査を実施します。再調査では、各地域の民生委員が登録内容の確認・補完のため訪問します。

なお、新たに対象となる方の訪問調査は、社会福祉協議会の調査員により引き続き行います。

◆登録対象となる方 次の①～⑥に該当する在宅の方

- ①ひとり暮らし高齢者および高齢者のみの世帯
- ②身体障害者手帳1・2級をお持ちの方
- ③精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方
- ④療育手帳A1・A2をお持ちの方
- ⑤要介護認定において判定が要介護3以上の方
- ⑥その他上記以外で援護が必要な方

※②～⑤に該当される方には、訪問の前にあらかじめ台帳登録の意向を確認します。

## ◆申込み・問合せ先

- 台帳整備について 町健康福祉課 ☎ 675・8105
- 訪問調査について 町社会福祉協議会 ☎ 675・4777





場合にはご連絡ください。

◆問合せ先  
町健康福祉課  
☎675・8105

緑のカーテンコンテ  
スト写真募集

◆応募資格

町内在住の方、または町内の事業所・学校等教育施設 など

◆応募規定

7月1日から8月31日までに撮影した緑のカーテン

◆応募方法

撮影した緑のカーテンをカラープリント(六切サイズ・裏面に応募者の名前、事業者名を記入)で持参(郵送可)するか、Eメールでお送りください。写真は、最大3カットまで。うち1枚は、全体の様子(カーテンと建物等の位置関係)が分かるものとしてください。

〒329-1233 高根沢町  
大字宝積寺20021番地15  
Eメール ecohouse-t@nifty.com

◆申込期限 9月7日(日)

※応募作品の諸権利は主催者に帰属し、ホームページでの公開、展示等に活

用することがあります。なお応募作品はエコ・ハウスで展示し、オープン投票で、今年のステキな「緑のカーテン」を決定し、表彰などを贈ります。

◆申込み・問合せ先  
エコ・ハウスたかねざわ  
☎680・2080

写真展のお知らせ

町文化協会写真部受講生の作品展です。

◆期日 8月3日(日) 9日(土)(月曜休館)

◆時間 10時~17時

◆場所 図書館中央館 展示ロビー

◆問合せ先 古沢  
☎675・0296

デジタル「写真の学校」  
受講生募集

お手持ちのデジカメを活かしましょう!コンパクトデジカメを基本とします。

◆講師 今井 拓造氏

◆開催日 第2・4木曜日

◆全10回(初回は9月11日)

◆時間 10時~11時30分

◆会場 改善センター 会議室

◆持ち物 デジタルカメラ、筆記用具

◆費用 1620円(テキスト代)

◆定員 20名

◆申込期限 9月3日(水)

◆申込み・問合せ先  
歴史民俗資料館  
☎675・7117

介護員初任者研修  
(旧ヘルパー2級)  
講座参加者募集

◆日時 9月6日~平成27年1月24日

毎週土曜日

9時30分~17時30分

◆場所 ケアサポートまもる内(さくら市氏家)

◆対象者 介護の仕事を考えている方または従事している方

◆定員 20名

◆受講料 80000円(テキスト代込み)

◆募集期間 定員になり次第締め切り。

※都合により受講日に受講できない方は、相談ください。

◆申込み・問合せ先  
ケアプランまもる内  
☎612・2460

障害児・者のための手当のお知らせ

- 特別障害者手当 在宅の方で日常生活において常時の介護を必要とする状態にある重度の障害者の方に支給されます。
    - ◆対象 ①身体障害者手帳1・2級程度の異なる障害が重複している方 ②身体障害者手帳1・2級程度の障害および最重度の知的障害等が重複している方 ③身体または精神に上記と同程度の障害、疾病等のある方
    - ◆手当額 月額 26,000円
  - 障害児福祉手当 在宅の方で日常生活において常時介護を必要とする状態にある障害児の方に支給されます。
    - ◆対象 ①身体障害者手帳1・2級の一部の方 ②療育手帳A1の方 ③身体または精神に右記と同程度の障害、疾病等のある方
    - ◆手当額 月額 14,140円
  - 特別児童扶養手当 心身に中程度以上の障害のある20歳未満の児童を家庭で監護している父母、またはその養育者に対して支給されます。
    - ◆対象 ①身体障害者手帳1~3級または4級の一部の方 ②療育手帳B1以上の方 ③身体または精神に上記と同程度の障害、疾病等のある方
    - ◆手当額 月額 一級(重度障害児)49,900円、二級(中度障害児)33,230円
- ※いずれの手当も、本人や扶養義務者などの所得額、年金、手当の受給状況、施設入所、入院の有無等により支給が制限されます。
- ◆申請・問合せ先 町健康福祉課 ☎675・8105



# 催し

## 英会話教室（ビギナーコース）受講者募集

町国際交流協会では、日常的に使える英語を学びながら、国際的感覚を身につける場として「英会話教室（ビギナーコース）」を実施します。

- ◆日時 9月から2月までの第2・4水曜日  
19時～20時30分
- ◆場所 改善センター
- ◆対象 町内在住の英語に興味のある方（高校生以上）
- ◆定員 先着15名
- ◆講師 近隣在住の外国人
- ◆参加費 2000円

◆申込み・問合せ先  
町生涯学習課  
☎675・3175

## プレメタボ教室

素敵な30代を過ごすために

- ◆日時 9月10日（水）  
9時～11時
- ◆場所 保健センター
- ◆内容 ミニ健診（診察・身体計測・血圧測定・尿検査・血液検査）および

健康講話（ヘルシー朝食付き）  
◆対象 町内在住の30代の方

- ◆定員 30名
- ◆参加費 1000円
- ◆申込期間 8月1日（金）～29日（金）

◆申込み・問合せ先  
保健センター  
☎675・4559

## たんたんマルシェinとちぎん

ペーカリーいぶき、元気あつぷむらなどが出店予定です。

- ◆日時 8月15日（金）  
9時～13時
- ◆場所 栃木銀行宝積寺支店

◆問合せ先 町企画課  
☎675・8102

## エコ・ハウスたかねざわ

### 1. エコ料理教室

- ◆テーマ 夏野菜はこうして食べ尽す
- ◆日時 8月8日（金）  
10時～13時
- ◆場所 図書館中央館調理室
- ◆定員 15名

◆参加費 1000円  
◆持ち物 エプロン・三角巾・スリッパ・米1合

- ◆日時 8月22日（金）  
10時～13時
- ◆場所 エコ・ハウスたかねざわ調理室
- ◆対象 小学4年生～中学3年生
- ◆定員 6名程度
- ◆参加費 1000円
- ◆持ち物 エプロン・三角巾・スリッパ

◆申込み・問合せ先  
エコ・ハウスたかねざわ  
☎680・2080

## 子育て支援センター れんげそう

1. れんげタイム  
季節の歌、手遊び、ふれあい遊び、パネルシアター等を日替わりで行っています。ぜひ、遊びに来てください。

- ◆日時 月～金曜日  
11時～15時
- \*れんげそうの行事がある日は、休みになることがあります。
- ◆対象 乳幼児親子

◆受付 当日、れんげそうに遊びに来て、参加してください。

- ◆日時 8月6日（水）  
11時～11時30分  
15時～15時30分
- ◆対象 乳幼児親子
- ◆受付 当日、れんげそうに遊びに来て、参加してください。

◆申込み・問合せ先  
子育て支援センターれんげそう  
☎676・1955

## 3. 作って遊ぼう！

出る「水笛」作り

- ◆日時 8月26日（火）  
10時～11時
- ◆対象 乳幼児親子
- ◆受付 8月12日（火）
- ◆定員 12組

## 4. レッツ エンジョイフラ

リラククスしたフラのリズムで心も体もリフレッシュしませんか。

- ◆日時 9月3日（水）  
10時～11時
- ◆講師 ウッツ三千代氏
- ◆対象 乳幼児の保護者（希望の方は託児あり）

◆受付 8月20日（水）れんげそうに来て、直接申し込みください。

- ◆定員 12組
- ◆日時 9月5日（金）  
10時～11時
- ◆講師 赤羽 美奈氏
- ◆対象 歩行が完成している子どもと保護者
- ◆受付 8月22日（金）れんげそうに来て、直接申し込みください。

◆申込み・問合せ先  
子育て支援センターれんげそう  
☎680・1311

## 5. 親子体操教室（HOKUTO・S・C）

親子で出来る簡単な運動を楽しみましょう。

- ◆日時 8月23日（土）  
16時～19時
- ◆場所 児童館みんなのひろば

## ひろばまつり

おはやしの音に合わせて踊ったり、楽しい遊びや工作、おいしい食べ物もあります。

- ◆問合せ先 児童館みんなのひろば  
☎680・1311



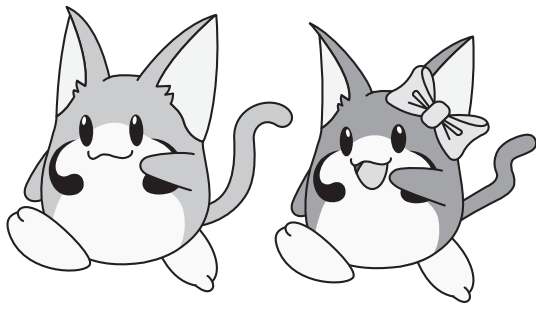
きのこのもり  
プール開放のお知らせ

◆日時 8月7日(木)、11日(月)、21日(木)、25日(月)、28日(木)  
10時～12時

◆場所 児童館きのこのもり

◆対象 未就園児  
※天候の悪い日は中止です。必ず保護者が付き添ってください。

◆問合せ先  
児童館きのこのもり  
☎675・2150



エンジョイネイチャー②  
那須岳の紅葉を楽しもう

初紅葉の那須登山を楽しみ、自然に親しむとともに、親子の交流を深めましょう。

◆期日 10月12日(日) 13日(月) 1泊2日

◆場所 なす高原自然の家

◆対象 県内在住の親子(小学生以上)。健康に不安のない方、登山経験の少ない方歓迎。

◆定員 15組程度

※応募多数の場合は抽選

◆参加費

大人 6000円

高校生 3700円

中学生 3000円

小学生 2500円

◆申込期間 8月12日(火)～9月12日(金) 必着

◆申込方法

電話、FAX、郵送

参加者の氏名(ふりがな)、性別、年齢(学年)、生年月日、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号を明記して応募してください。

◆申込み・問合せ先

なす高原自然の家

☎0287・76・6240

FAX0287・76・6241

〒325-0301 栃木県

那須郡那須町湯本157

相談

こころの健康相談

最近、「ストレスを感じる事が多くなった」、「なんとなく不安である」、「何事にも気力が無い」、「家庭のことで気になることがある」など心に不安をお持ちの方はいませんか?  
このような方を対象に「こころの健康相談」を開催します。

ぜひご相談ください。

◆日時 8月29日(金) 14時～16時30分

◆場所 町保健センター

◆助言指導者 上都賀総合病院 衛藤副院長

◆申込方法 事前に予約

◆申込期限 8月22日(金)

◆申込み・問合せ先

保健センター

☎675・4559



心配ごと相談

◆日時 8月7日(木) 10時～14時

◆場所 図書館中央館

◆相談員

副所長 安藤 泰行

齋藤 次央

鈴木 勇治

◆問合せ先

町社会福祉協議会

☎675・4777

高次脳機能障害  
巡回相談

交通事故や脳卒中等による脳の損傷が原因で、新しいことが覚えられない、単純なミスが多くなる、感情のコントロールがうまくいかない等の症状でお困りの方への保健・福祉相談です。

◆日時 9月9日(火) 13時30分～15時30分

◆場所 改善センター

◆定員 3～4名

◆相談料 無料

◆申込期限 9月2日(火)

◆申込み・問合せ先

とちぎリハビリテーションセンター 発達・高次脳機能障害支援課

☎623・6114

ふるさと納税(敬称略)

○青木 里子

10,000円

たかねざわ愛の基金(敬称略)

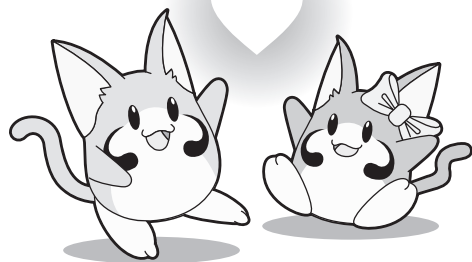
○匿名

4,192円

愛の基金として寄付

6月30日現在合計額

133,168,515円



### 第45回県学童軟式野球大会 高根沢地区大会

6月15日～29日 町民広場

- 《優勝》 HKクラブ
- 《準優勝》 高根沢キッズB.C.
- 《第3位》 阿久津スポーツ

※1位～3位のチームは県大会に出場します。



### 第25回町長杯ナイター野球大会

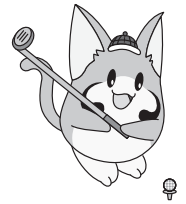
5月27日～6月13日 町民広場

- 《優勝》 ホルモンズ
- 《準優勝》 鈴木整骨院
- 《最優秀選手》 阿久津勇介 (ホルモンズ)
- 《優秀選手》 平野啓人 (鈴木整骨院)
- 《優秀監督》 渡邊博明 (ホルモンズ)

### 第6回グラウンド・ゴルフ協会レディース大会

6月17日 町民広場  
(スコア)

- 《第1位》 高橋 道子 80
- 《第2位》 手塚 キミ子 80
- 《第3位》 手塚 和子 81
- 《第4位》 山田 君子 81
- 《第5位》 石塚 英子 82
- 《第6位》 吉野 起世子 84
- 《第7位》 齋藤 富子 85



### 第34回会長杯ワンタッチバレーボール大会

6月15日 トレーニングセンター

- 《優勝》 上高中部
- 《準優勝》 ティアラ

### 町ゲートボール協会6月例会

6月9日 町ゲートボール場

- 《優勝》 東高谷Aチーム
- 《準優勝》 宝積寺Aチーム

### 第32回町長杯争奪バドミントン大会

6月29日 トレーニングセンター

- 【Aクラス】
- 《優勝》 羽田大介／佐藤昭彦 組
- 《準優勝》 米澤 諭／高階大策 組
- 《第3位》 松田 謙／片寄真実 組
- 【Bクラス】
- 《優勝》 増渕充紀／吉田敦也 組
- 《準優勝》 高崎昌哉／高階由希江組

## 町体育優秀選手表彰者の推薦について!!

町では、スポーツ大会で優秀な成績を収めた選手について、表彰を行いますので体育優秀選手の推薦（自薦・他薦可）をお願いします。

#### ◆選考基準

- ・各種県大会において、優勝した個人または団体。
- ・県予選を経て行われる各種関東大会に出場した個人または団体。
- ・予選を経て行われる各種全国大会に出場した個人または団体。

(以前に選考基準に該当し表彰を受けた個人は同種目においては、選考基準の対象とはなりません。ただし、団体においては、その限りではありません。)

◆対象期間 平成25年9月1日～平成26年8月31日

#### ◆推薦方法

町生涯学習課に推薦書がありますので、大会成績・出場大会が分かる書類を添付のうえ、申請ください。

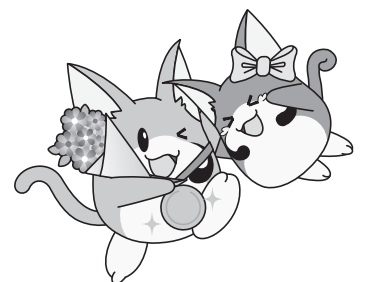
(なお、町体育協会各専門部・小中学校・スポーツ少年団・総合型地域スポーツクラブ宛には別途推薦を依頼します。)

◆推薦期限 9月5日(金)

#### ◆問合せ先

町生涯学習課スポーツ係

☎675・3175 FAX 675・3173





## 第57回町民体育祭ソフトボール大会

7月6日 町民広場運動場・石末運動場

23公民館が参加し、東町中区公民館、光陽台公民館、大谷公民館、伏久公民館が各ブロックで優勝しました。

【Aブロック】《優勝》東町中区公民館



【Bブロック】《優勝》光陽台公民館



【Cブロック】《優勝》大谷公民館



【Dブロック】《優勝》伏久公民館



### 上下水道工事のお知らせ

東町中区および南区において上下水道工事を実施します。工事期間中は地域の皆さん、通行される皆さんにご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

◆工事期間

工事箇所(1) 8月下旬～11月14日

工事箇所(2) 7月中旬～平成27年1月16日

工事箇所(3) 7月中旬～平成27年1月16日

◆工事時間 8時30分～17時

◆交通規制

「片側交互通行」または「車両通行止め」となりますので、迂回などにご協力をお願いします。

◆問合せ先 町上下水道課 ☎675・2449



高根沢  
の文化遺産

いさべ  
砂部遺跡出土の墨書土器

砂部遺跡から発見され、歴史民俗資料館の展示室2で展示されている墨書土器について紹介します。

墨書土器とは土器に文字や記号・絵などが墨で書かれた土器のことです。砂部遺跡から発見された墨書土器は九六点で、七三点が展示されています。土器の種類別では主に奈良・平安時代の土師器(※1)と須恵器(※2)です。

墨書が書かれていた器の種類は「坏」とよばれる形の土器が大半です。文字が記入された位置は土器の胴体の外面が大半で底部の外面、底部の内面と続きます。多くが土器の外面に書かれていたこととなります。

ではどのような文字が書かれていたのでしょうか。主なものは「上」、「楊」、「宅」、「告」、「山」、「乙」、といった一文字のものが大半で「海山」といった二文字のものもわずかです。墨書土器が完全な形で発見されたわけではないので、土器の割れた部分に書かれていた文字については文字の一部が分かるに過ぎないことや、墨の跡が薄く不鮮明な文字もあり、推定されている文字もあります。

砂部遺跡の六五号住居跡から「告」と書かれた墨書土器が六点、四二六号住居跡から「宅」と書かれた墨書土器が四点ほどまとまって発見されています。この「宅」の墨書に注目し、この文字が発見されている遺跡を検討した結果、大型の住居跡や規模の大きな掘立柱建物跡(※3)が発見されている遺跡が多いことが分かりました。砂部遺跡でも大型の住居跡である四二六号住居跡や規模の大きな掘立柱建物跡が見つかっています。

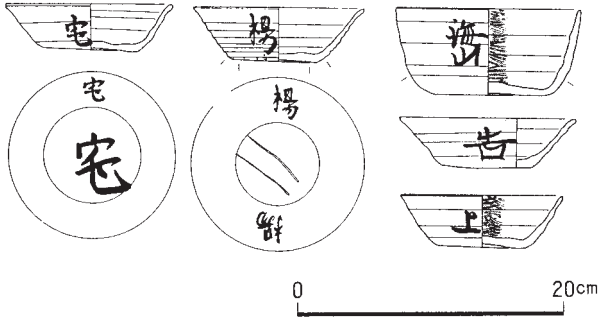
飛山城内中央西崖寄りで見つかった古代堅穴建物から底の外面に「烽火」と書かれた墨書土器が発見されました。この事実は、この堅穴建物が平安時代初めの「のろしをあげる施設(烽火)」である証拠となりました。砂部遺跡から発見された墨書土器「宅」は、遺跡内の大型の住居跡や規模の大きな掘立柱建物跡が当時の富農の倉庫群である可能性が高いことを示してくれました。

※1土師器(はじき)  
弥生土器をつくる技術の延長上につくられた素焼きの土器。

※2須恵器(すえき)  
五世紀頃、技術が朝鮮半島から伝わった。ロクロを用いて作られ、さらに穴窯で千度を超える高温で焼かれた土器。

※3掘立柱建物(ほったてばしらたてもの)  
地面に広く穴を掘り、その中央に柱を立て周囲に土を埋め戻しながら固定する方法で建てられた建物のこと。

(文化財嘱託員 石橋知明)



墨書土器は都城跡、寺院跡、郡衙(郡におかれた役所)跡などから見つかることが多く、都城や役所跡から見つかった墨書土器からは施設の名前や官職名、人名等の表記が多く墨書の意味が

分かるものもあります。しかし東国の集落跡からは一文字の墨書土器の発見が多く、断片的であることから、その文字の意味するところが分からないことが多いようです。

砂部遺跡の六五号住居跡から「告」と書かれた墨書土器が六点、四二六号住居跡から「宅」と書かれた墨書土器が四点ほどまとまって発見されています。この「宅」の墨書に注目し、この文字が発見されている遺跡を検討した結果、大型の住居跡や規模の大きな掘立柱建物跡(※3)が発見されている遺跡が多いことが分かりました。砂部遺跡でも大型の住居跡である四二六号住居跡や規模の大きな掘立柱建物跡が見つかっています。

歴史民俗資料館企画展  
「玩具(おもちゃ)展」

昭和時代のおもちゃを中心に紹介します。おもちゃは、時代を映す鏡であり、遊びを知ること、当時の社会情勢、暮らしの様子なども反映します。ぜひ、ご覧下さい。

◆期間 8月31日まで

◆時間 9時～17時

◆場所 歴史民俗資料館

○ギャラリートーク

◆日時 8月3日(日) 13時30分

◆講師 篠崎茂雄氏  
県立博物館特別研究員



◆歴史民俗資料館

☎675・7117

開館時間 9時～17時  
休館日 月曜日



気温が上昇し、食品が傷みや  
すい季節になりました。次のポ  
イントに注意して食中毒を予防  
しましょう。

家庭での食中毒の予防の3原則  
食中毒菌を「①つけない②増やさ  
ない③やっつける」です。

### 1. 食品購入のポイント

消費期限を確認してから、新鮮  
な物を購入しましょう。購入した  
食品は、肉汁や魚から水がもれな  
いようにビニール袋などにそれぞ  
れ分けて包み、持ち帰りましょう。

### 2. 食品保存のポイント

冷蔵・冷凍が必要な食品は購入  
後すぐに持ち帰り、冷蔵庫・冷凍  
庫に入れましょう。

表示されている保存方法を守り  
ましょう。誤った保存をした結果、  
食中毒につながることもありま  
す。

冷凍・冷蔵しても細菌が死ぬわ  
けではありません。購入した食品  
は早めに使い切るようにしましょう。

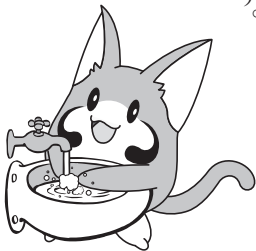
### 3. 調理と食事のポイント

生肉を切る包丁やまな板は、他  
の食材のものと分けましょう。生  
野菜はよく洗ってから食べましょ  
う。加熱は十分に行い（85℃1分  
以上が目安）、揚げ物や焼き物は  
中心部まで十分な加熱が必要で  
す。調理後は室温に長時間置かな  
いようにしましょう。大腸菌0  
157は室温でも15分〜20分で2  
倍に増えます。

冷凍食品は室温で解凍すると食  
中毒菌が増える可能性があります。  
室温で解凍することは避け、  
冷蔵庫の中や流水、電子レンジで  
解凍しましょう。

### 4. 器具や手の消毒のポイント

調理前や食事前には必ず手洗い  
をしましょう。包丁やまな板、布  
巾などは使い終わったらすぐに洗  
い、塩素系の消毒液や熱湯で消毒  
し、しっかりと乾燥しましょう。た  
わしやスポンジも乾燥させましょ  
う。湿っていると菌が増える原因  
になります。



◆問合せ先 町保健センター

☎675・4559

## カルシウムたっぷり朝ごはん

(2人分) 熱量582kcal たんぱく質20.8g 脂質15.6g 塩分2.9g

### 作り方

#### 材料(2人分)

##### しらすおにぎり

ごはん …… 2膳分  
しらす …… 100g  
えだまめ …… 50g  
ごま …… 小さじ1  
きゅうり …… 1/4本

##### 具だくさん野菜スープ

じゃがいも …… 1/2個  
たまねぎ …… 1/4個  
にんじん …… 1/8本  
トマト …… 1/2個  
キャベツ …… 1枚  
ブロッコリー …… 1/8個  
しいたけ …… 1個  
しめじ …… 1/4房  
ベーコン …… 50g  
コンソメ …… 1個  
塩 …… 0.2g  
こしょう …… 少々

##### バナナヨーグルト

ヨーグルト …… 200g  
バナナ …… 1本  
オレンジマーマレード …… 大さじ1

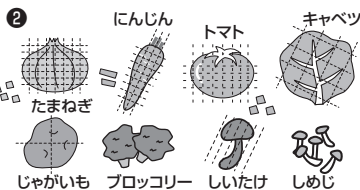
中央小学校5年 たしるくるみ 田代来未さん



#### 私の一言

野菜が早く煮えるように切  
り方を工夫しました。

#### 具だくさん野菜スープ



たまねぎ、じゃがいも、  
にんじんを先に炒め  
なじんだら他の材料と  
水を入れ煮込む

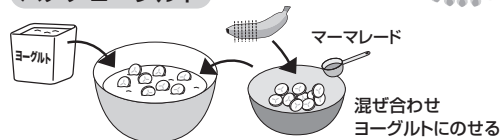


④ コンソメを加え、仕上げに  
塩こしょうをしてできあがり

#### しらすおにぎり



#### バナナヨーグルト



### 簡単レシピ応募に感謝

今年もたくさんさんの児童、生徒の方が、応募してくれました。  
毎年恒例ですが、選ばれた作品の「朝ごはんメニュー」は広報たかね  
ざわに掲載、「学校給食メニュー」は給食で提供します。「ワンプレー  
メニュー」は、栃木県の料理コンクールに出品しました。

## 楽しい朝ごはんメニュー

## 小山文化スポーツ振興事業について

昨年亡くなられた名誉町民の小山正夫さん（石末出身）から頂いた寄付金をもとに「小山文化スポーツ振興基金」を創設し、「高根沢町の将来を担う青少年を、地域の方で、文化やスポーツ活動を通し健全育成したい」という小山さんの遺志に基づく事業を、町民の皆さまからの公募事業として実施しています。なお、今年度は以下の12事業が開催されます。

問合せ先  
町生涯学習課  
☎675・3175



### 平成26年度小山文化スポーツ振興事業

事業名	実施期日	実施団体	事業概要および目的
熱気球ふれあい事業	H26.5.1 ~H27.2.1	熱気球ふれあい事業実行委員会	障害のある子どもがいる家族を対象に、熱気球と触れあっていただく余暇支援活動を目的としている。
なまづ祭り（自然体験・地域交流・環境保全）	H26.6 ~H27.3	自然環境保全団体なまづ会	自然環境の大切さ、環境を守るための活動の必要性、地域住民との交流の中で生まれる絆の大切さを理解してもらう。
元気UPスポーツネイチャー学会（カヌー・登山体験）	H26.8.23 ~H26.8.24	元気UPスポーツネイチャー学会	自然体験を通して自然と人、人と人との関係の大切さに気付かせ、環境に関わる人材育成にも努め、健康な大人になってもらう。
五行川とあそぶ会	H26.8.14	（個人）	精霊流しとミニ花火大会を通して、子どもからお年寄りまでの地域住民の交流を図る。
高根沢町青少年武道大会	H26.5 ~H26.11	高根沢町青少年武道大会実行委員会	各武道教室で日頃から培ってきた精神力や技術等の成果を発表するとともに、青少年の健全育成を図る。
第9回もう一つのマラソン大会	H26.12.13	特定非営利活動法人わかば	障害児者の健康増進を図るとともに、マラソン大会を通して障害児者への理解と一層の支援を深める。
児童生徒書き初め席書大会	H27.1.10 (予定)	児童生徒書き初め席書大会実行委員会	新年を迎えると同時に新たな決意と夢と希望を沸き立たせ、書道を通して集中力、心の豊かさ、創造力を養い、伝統文化を知る。
さわやか子ども広場（地域子供教室、お父さんと遊ぶ）	H26.5 ~H27.3	北小学校 親父の会	今の子どもたちに、「生きる力」を少しでも身につけさせてあげるために、学校、家庭、地域が一体となって様々な活動に取り組む。
わらべ歌・童謡ボランティア	H26.6.18 ~H27.3.18	高根沢町童謡をうたう会「いつでもLaLaLa」	子育て中の親には唱歌・童謡を初めて聞くという方も多いので、古くから歌われてきた唱歌や童謡を歌い伝えていく。
祭り囃子を子どもに教える	H26.6 ~H27.3.20	南区お囃子保存会	民俗芸能の保存、継承、活用並びに後継者の育成に努めるとともに、伝統文化の向上を図る。
伝統文化たかね書道こども教室	H26.6 ~H27.1	たかね書道こども教室実行委員会	子どもたちが歴史、伝統、文化に対する関心や理解を深め尊重する態度を育て、豊かな人間性を養う。
親子ソフトボール教室	H26.5.1 ~H27.3.31	（個人）	親子で心のキャッチボールを中心とした、楽しいソフトボール教室で、地域住民と共に世代間の交流を図る。

## 昨年度の事業の様子



祭り囃子を子どもに教える



熱気球ふれあい事業



# がんを知る

第1回

「がん」と向き合う時代」

岡医院院長

岡 一雄(さくら市)

みなさんは「がん」という病名を聞いてどんな印象を持たれるでしょうか。

「死に至る病」「早期発見すれば助かる病気」など人によって随分違った印象を持たれるかと思えます。確かに一昔前まではがんはすぐに死をもたらす病気と考えられており、医師の間でも患者さんに「がんの告知」をするべきかどうか議論された時代もありました。

しかし、高齢化社会の到来とともにがんに対する考え方も変わってきました。がんは糖尿病や高血圧症と同じような生活習慣病の一つと考えられ、年齢とともにがんになる確率が高くなります。

日本人の三大死因はがん、心筋梗塞などの心疾患、

脳卒中などの脳血管疾患

で、全体の3分の2を占めています。特にがんは最多で3人に1人はがんで亡くなる時代になりました。そういう意味では大変身近な病気なのです。

また一方で、がんは生活習慣を変えることにより発症する可能性を低くすることもでき、早期発見により完治も可能な病気となりました。今や「がんの告知」は当たり前なことであり、医療者と患者さんが共にがんを治療するために欠かすことができないステップです。

医学の進歩も日進月歩であり、昨日まで治らなかつた病気が新薬や新しい治療法の開発で治るようになってきています。前回のコラムで取り上げた「ピロリ菌」

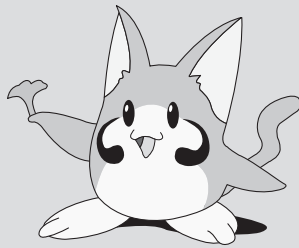
が胃がんの主な原因だと特定されたのはわずか20年前のことです。ピロリ菌を除菌することで胃潰瘍や胃炎を治療して、胃がんになるのを防ぐことが行われ始めたのは、ほんの10年前のことです。

年離れた時に多くの方はがんとう向き合う時が必ず来ているのです。

今回からしばらくの間、

塩谷郡市医師会のコラムは「がんを知る」というテーマでさまざまながんについて原因、予防法や治療法などを簡潔にわかりやすく紹介していきます。

ぜひ身近な問題として読んでいただけたらと思います。



※ご意見、ご質問、取り上げて欲しい病気などがありましたら「〒329-11312 さくら市桜野131913 さくら市氏家保健センター内 塩谷郡市医師会」までお便りをお寄せください。

## 文芸コーナー

### 短歌

森富男(宝積寺) 選

脚萎えてかなはぬ旅と思へども

地球儀回し位置を確かむ

梅雨空にバラの新芽もいきいきと

二番花待つ心うれしき

そこかしこに蛙の合唱コンクール

夜半の雨音に打ち消されをり

羽黒山の東に保養の温泉地

元氣あつぷで家族団欒

草除けと植えし鈴蘭広ごりて

花白々と香り放てり

鈴木 幸子(宝積寺)

水沼喜代子(宝石台)

飯田 興和(文 挟)

古口 善久(上柏崎)

阿久津典子(宝積寺)

### 俳句

町文化協会俳句会 選

七夕や笹に託して白寿坂

ブルースの似合ふ男のサングラス

沢水の満てる柵田や河鹿笛

止まぬ雨なしと言えども梅雨しとど

戸井田重俊(宝積寺)

戸田 睦朗(中阿久津)

佐藤 典子(宝石台)

村上 利子(伏 久)

### 川柳

町文化協会川柳会 選

お互いに心が和むボランティア

原色のままで包んだ柏餅

竜巻の予報出る度気が騒ぐ

残ってる脳を磨いて三ツ星

旅先の珍味が酒を連れくる

赤羽 清昭(石 末)

松山 圭介(桑 窪)

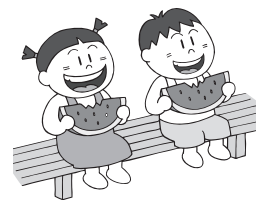
武井 暉(宝積寺)

後藤まもる(太 田)

生田目昭夫(宝積寺)

文芸コーナーでは、皆さんからの投稿をお待ちしています。なお、作品が掲載される場合には、添削されることもありますが、あらかじめご了承ください。締め切りは毎月末です。町企画課へご提出ください。

# 夏休み イベント情報



## 五行川ミニ花火大会 & しょうろう流し



- ◆日時 8月14日(木) 18時～ 小雨決行
- ◆場所 五行川うなり橋付近  
(駐車場 大谷公民館)
- ◆イベント内容  
しょうろう作り18時～(会場大谷公民館)  
しょうろう流し19時～(うなり橋付近)  
花火大会 19時30分～ 模擬店 18時～  
※天候により時間に変更になる場合があります。
- ◆協力 大谷育成会、町消防団第7分団、なまず会
- ◆問合せ先  
大橋 090・1695・2997

## 元気あっぷむら 夏祭り&ミニ花火大会



- ◆日時 8月13日(水) 16時～
- ◆場所 元気あっぷむら特設会場
- ◆内容 園児によるマーチングバンドなどステージイベント、模擬店(イカ焼き、焼きそば、おもちゃなど)、ミニ打ち上げ花火大会(打ち上げ花火は20時30分を予定)
- ◆問合せ先 元気あっぷむら  
☎676・1126

## 宝夢キャンドルナイト



- 約200本の大小様々なろうそくを灯します。一夜限りのビアガーデンで、音楽とお酒、おいしい食事を楽しみましょう。
- ◆日時 8月14日(木) 18時～20時
  - ◆場所 高齢者介護施設 宝夢(ほうむ) 宝積寺駅西口から北へ200m
  - ◆内容 ろうそくの灯りの中での、音楽の生演奏、お酒と食事の販売など。
  - ※雨天時もお酒と食事は提供します。
  - ◆問合せ先 高齢者介護施設 宝夢  
☎666・5666

## 宇津救命丸 一万燈祭



- ◆日時 8月9日(土) 14時～19時
- ◆場所 宇津救命丸(株)高根沢工場
- ◆内容 飲食ブース、ゲームブース、子ども神輿、施設内見学など
- ◆一万燈祭とは? 1597年高根沢で創業した宇津救命丸の敷地内にある宇津薬師堂で、人々の健康を願い、地元のお祭りとして、江戸時代から一万燈祭が行われてきました。近年では、社内の催事として行われていましたが、東日本大震災を機に復興を願い、一昨年55年ぶりに一般公開されました。
- ◆駐車場 ・上高根沢小学校校庭 ・のびのび保育園駐車場 ・元気あっぷむら  
※駐車場からシャトルバスをご利用ください。  
※会場周辺での路上駐車はご遠慮ください。
- ◆問合せ先 宇津救命丸(株)高根沢工場 675・0361

### 塩谷広域おすすめ情報

#### 矢板市

光と音のあんどんまつり  
5000個の光

◆日時 8月23日(土)

物産店15時～  
あんどん点灯19時～

◆場所 川崎城跡公園

◆問合せ先  
市都市建設課

☎0287・43・6213

#### さくら市

合併10周年きつねがわ  
サマーフェスティバル  
& 花火大会2014

◆日時 8月15日(金)

フェスティバル11時～  
花火19時40分～

◆場所 荒川水辺公園

◆問合せ先  
喜連川観光協会

☎686・3013

#### 塩谷町

第19回ふるさと納涼祭  
花火大会

◆日時 8月15日(金)

17時～  
花火 19時～

◆場所 塩谷町工業団地内

◆問合せ先  
ふるさと納涼祭実行委員会

☎0287・45・2211



## 海浜釣り入門

- ◆期日 9月27日(土)～28日(日)(1泊2日)
- ◆内容 ※4コース開設 コースごとの申込み  
A 投げ釣り入門コース：投げ釣り練習と自然の家前での投げ釣り  
B 投げ釣り経験者コース：自然の家前での投げ釣りと自由な釣り  
C 大洗の磯釣りコース：仕掛け作りと釣り練習、大洗での磯釣り教室  
D 酒沼のハゼ釣りコース：仕掛け作りと釣り練習、酒沼でのハゼ釣り教室
- ◆定員 全150名 各コースごとに30～40人の定員有り  
(A：40人、B：30人、C：40人、D：40人)ただし、釣りの活動は小学4年生以上。



- ◆基本参加費 大人 5,000円、高校生 3,500円、中学生 2,700円、小学生 2,500円、3歳以上学齢前 1,700円、3歳未満 300円 ※他に、コースによって活動料金が加算されます。

※1日目夕食の特別魚料理希望者は、別途料金が加算されます。

- ◆申込方法 はがき・FAX・電話で施設へ申し込む 以下を記入  
・事業名「海浜釣り入門」・コース名・代表者氏名・郵便番号・住所・電話番号・参加希望者の氏名・性別・年齢(学年)

- ◆申込期限 9月1日(月)

- ◆その他 定員を超える場合は、コースごとに抽選

- ◆申込み・問合せ先 とちぎ海浜自然の家 〒311-1412 茨城県鉾田市玉田336-2  
☎0291・37・4004 FAX0291・37・4008 (指導課 担当 吉田・出口)

## 海浜わくわくキャンプ

- ◆期日 10月11日(土)～12日(日)(1泊2日)
- ◆内容 野外調理、テント設営、ロープワークを使った活動、カニ釣り 他
- ◆定員 栃木県民 15組(参加者は全て小学生以上)
- ◆基本参加費 大人 4,000円、高校生 3,600円、中学生 3,400円、小学生 3,000円
- ◆申込方法 はがき・FAX・電話で施設へ申し込む  
=記入事項= 郵便番号・住所・電話番号・代表者および全参加希望者の氏名・年齢(性別)
- ◆申込期限 9月15日(月)
- ◆申込み・問合せ先 とちぎ海浜自然の家 〒311-1412 茨城県鉾田市玉田336-2  
☎0291・37・4004  
FAX0291・37・4008  
(指導課 担当 吉羽・生形)

## 夏休み 自然体験教室

元気UPスポーツネイチャー学会では、夏休み応援企画として「夏休み！自然体験教室」を実施します。日光の雄大な大自然の中で、カヌー体験や湖畔ハイキングなどの自然体験をしてみませんか？

- ◆主催 元気UPスポーツネイチャー学会

- ◆期日 8月23日(土)～24日(日)  
(1泊2日)

- ◆場所 菖蒲ヶ浜キャンプ場

- ◆主な日程

- 1日目 町民広場集合  
→中禅寺湖ボートハウス着  
→カヌー体験→キャンプ活動
- 2日目 湖畔ハイキング→帰路→町民広場着・解散

- ◆対象 町内小学6年生

- ◆参加費 1人3,000円(当日徴収)

- ◆定員 男女各10名程度 計20名(先着順)

- ◆申込み・問合せ先

元気UPスポーツクラブ事務局 ☎675・3361



～こどもの遊び集団づくりに 中高年の健康づくりに あなたの新しい地域コミュニティづくりのために～

(総合型地域スポーツクラブ) **元気UPスポーツクラブに加入しよう!!**

TOYO

スポーツ振興  
くじ助成事業

### ＜各種教室のご案内＞

- テニス ●Jrサッカー(小6まで)
- ショートテニス ●草野球(小6まで)
- ノルディックナイトウォーキング
- 親子ゴルフ ●太極拳

### ＜各種サークルのご案内＞

- ナイトウォーキング ●バドミントン
- トレッキング(栃木百名山めぐり)
- カローリング ●ピンポン
- 自転車ツーリング ●ノルディックウォーキング

## ビジター会員募集!

各教室、スクールのフリー参加  
どなたでもOKです。

(お問合せは 仲沢まで)

お気軽に  
お問合せください

☎ 028-675-3361  
携帯090-3221-0535

元気UPスポーツクラブ  
代表 仲沢 勇

# Happy Birthday

# はっぴーばーすでい

## (8月誕生編)

※満5歳までのアイドルを募集しています。ただし、お1人1回の掲載とさせていただきます。誕生日の3カ月前から受け付けます。町企画課まで電話連絡ください。  
※お子様の敬称は「ちゃん」で統一させていただきます。



山崎 博之♥恵美さんの子  
巧人(たくと)ちゃん  
(平成23年8月9日生)



大谷  
手塚 勇気♥恵美さんの子  
恵大(けいた)ちゃん  
(平成25年8月13日生)

### お盆中の町内医療機関診療

◎8月13日(水)

(午前・午後診療)

深澤クリニック

にいたに内科

中津川循環器科内科クリニック

(午前のみ診療)

小林内科

まなか医院

光陽台診療所

谷口医院

◎8月14日(木) 15日(金)

(午前のみ診療)

まなか医院

◎8月16日(土)

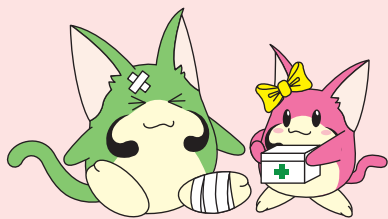
(午前・午後診療)

阿久津医院

関根クリニック

(午前のみ診療)

まなか医院



### あかえんびつ

「野生のイルカと泳げる島」が東京にあるのをご存知ですか？東京から南へ約200キロ、伊豆諸島に属す「御蔵島」です。御蔵島には、周辺海域に約130頭の野生のミンナミハンドウイルカが生息しています。御蔵島のイルカは、大きな傷や身体の特徴を手掛かりに個体識別されていて、しゃくれ、せんぬき、しもふりなどそれぞれにユニークな名前がついています。

去年の夏、東京竹芝桟橋から東海汽船に乗り、御蔵島に行きました。イルカと泳ぐため小型船に乗り、いざ海へ。素潜りで海に潜ると「キューーン」とイルカの鳴き声が聞こえ大感動。御蔵島のイルカは人懐っこいので、かなり至近距離で泳ぐことができました。またイルカの群れのシンクロした泳ぎも見事でした。コンビニやスーパはもちろん信号機もないイルカの島「御蔵島」。イルカと泳いだ夏は、忙しい日常を忘れさせてくれた素敵な思い出です。

(かな)



本紙は環境に配慮し再生紙と植物油インキを使用しています。

広報たかねざわ 8月号(平成26年8月1日発行) No.657 ■企画編集：高根沢町企画課

〒329-1292 栃木県塩谷郡高根沢町大字石末2053 ☎028-675-8102 FAX028-675-2409

町ホームページ <http://www.town.takanezawa.tochigi.jp/> E-mail [kouhou@town.takanezawa.tochigi.jp](mailto:kouhou@town.takanezawa.tochigi.jp)